



ロータリー：
変化をもたらす

RI 会長テーマ

2017~2018 年度

大船渡西ロータリークラブ会報

七福人



会 長 水野 賢一
幹 事 鈴木 信男
副会長 高木 久子

会長指針：

一人はみんなの為に

．．． 例 会 記 録 ．．．

11月第3週例会 2017年11月17日(木)

ソング： それこそロータリー ボックス：44,000円 (報告者 紀室 綾子会員)
本日出席率： 65.38% 前回修正後80.77%(メーカー2名) (報告者 千田喜一郎会員)

★ 会長の時間 木下彰則クラブ奉仕委員長



本日の会長の時間ですが、代理の代理で、今年度クラブ奉仕委員長をおおせつかって
います木下が務めさせていただきます。 どうぞ宜しくお願い致します。

まずは、皆様もご存じの通り、当クラブの名誉会員であります田邊清二郎さんが、13
日お亡くなりになりましたし、また船砥会員のお母様も13日にお亡くなりになっており
ます。心から、ご冥福をお祈り申し上げたいと思います。

訃報の後で、おめでたい話題もなんですが、15日にはさいとう製菓さんのかもめテラ
スがグランドオープンしました。本当におめでとうございます。

震災から約6年8ヶ月経ちまして、ようやく新しい町並みが出来上がって来たなあと
思う反面、震災前の町並みが思い出せなくなってきていて、どこか寂しいような気が
します。

さて今日の本題ですが、今年度は出席率を上げたいと言う事で夜例会を増やして
出席率を上げようと試みていますが、思うように成果は出てきていないのが実状
です。出席委員会を中心に、毎回例会後に欠席で出席率が低い会員を対象に
来週こそは出席を促す連絡を手分けしてやってみようと思っています。また、
メーカー出来そうな会合等があれば、紹介していきたいと考えております。

あと半年ちょっとですが、何とか出席率を上げる努力をして行きますので、
会員皆様のご理解と御協力をお願いし、代理の代理の話を終わらせて
頂きます。

ありがとうございました。どうぞ宜しくお願い致します。

◆◆◆ 委員会報告 ◆◆◆

★ 松田福美青少年奉仕委員長



12月16日の東高校 IAC 生との歳末助け合い募金運動・午後からの大洋学園生を招待
してのクリスマス会について、出欠の確認と参加場所の希望を記入して頂く用紙を回覧
しております。多くの皆様の参加お願いいたします。詳細につきましては、決定後再度
連絡いたします。

歳末助け合い実施場所： サンリア マイヤインター店
クリスマス列車： 14時出発予定

★ 金比呂正ロータリー財団小委員長



米山奨学会と財団への寄付のお願いです。

個別実績表をお渡ししておりますのでご覧いただきご協力をお願いいたします。

ロータリー財団の歴史：

1917年、当時のロータリー会長アーチ・クランフが、「世界でよいことをするための」基金の設置を提案。このビジョン、そして26ドル50セントの最初の寄付が、全世界

で多くの人々の人生を変える財団へと発展しました。

米山奨学事業：

今年10月で50周年を迎えた。日本最初のロータリークラブの創立に貢献した実業家米山梅吉氏の功績を記念して発足しました。1952年に東京ロータリー・クラブで始められたこの事業は、やがて日本の全クラブの共同事業に発展し、1967年、文部省（現在の文部科学省）の許可を得て、財団法人ロータリー米山記念奨学会となりました。2017学年度の奨学生数は793人、事業費は13億円と、国内では民間最大の国際奨学事業となっています。これまでに支援してきた奨学生数は、累計で19,808人（2017年7月現在）。その出身国は、世界125の国と地域に及びます。昨年度寄付実績13億7305万円前年度より約2億円減

◆◆◆ 本日のプログラム ◆◆◆

ロータリー情報アワー：山口康文小委員長卓話



ロータリーは、国際的な社会奉仕連合団体、職業奉仕から「社会奉仕と国際親善」を目的とする。

△ 出会いは、人生において、喜びであり、自分をプラスにする。

生涯で大事な、大切なことである。ロータリーの出会いも、また同じである。

◇ここで私がロータリー入会前からお存じの元会長3名をご紹介します。

・川並 健 1972～1973年度 会長 幹事 佐々木二郎



1983～1984年度 ガバナー

会長指針：初心に立ち帰ろう 皆もっと溶け合い心から手を握り合おう

会社（採石業）から20代で認められ、茨城県石岡市から大船渡に赴任、見識のある人。

お話は、私たちに感銘を与えた。多くの要職を兼務され、地域の発展に尽くされた。

・熊谷嘉兵衛 1986～1987年度 会長 幹事 阿部英気



会長指針 一人は、みんなのために 皆は、一人のために

誠実な人だった。会社を訪問した際、整理整頓された倉庫に社員に対する「教育と指導力」に教えを受けた。例会時の卓話では、いつも奥様とのドライブ・旅行が中心のお話。

20年前の卓話、五輪峠は、今も頭に残っている。かつて、五輪峠は、江刺と遠野との大事な交易道であった。大正時代、柳田国男は佐々木喜善と、宮沢賢治は鉱山技師として訪れている。盛街道は、江刺が起点。

・谷地磨伎夫 2000～2001年度 会長 幹事 船砥俊昭



会長指針 ロータリアンとして当たり前の事をやりましょう。

平成の初期、中坊公平（元弁護士）さんの講演を聞きに京都国際会館へ行った際は私の後方の席にいた。京都の夜（探訪）は、広大な話題に話しが尽きなかった。

アメリカ、ミャンマーの養鶏事業など。

◇日頃の取り組み ※私は、気仙（陸前高田市・大船渡市・住田町）を1つと考え、活動している。

1. ユニセフ（国際児童基金）活動の応援
2. ユネスコ運動 教育・科学・文化・コミュニケーション 大船渡ユネスコ協会
3. 気仙（2市1町）のまちづくりに！ 「ローカルな物ほど、グローバルになり得る！」
一社法人 まちづくり「ケセンきらめき大学」
4. 気仙の伝統文化、その発展と継承！ 気仙伝統文化活性化委員会 事務局 住田町教育委員会内

5. 地域の産業と人材育成に！ (株)地域活性化総合研究所 事務局 盛町 テレワークセンター内
6. 防災と地域情報！ NPO 法人 防災・市民メディア推進協議会 FMねまらいん 他3会に賛同、活動
 - 母校の応援 岩手県立大船渡高校同窓会
 - 古典芸能 能楽、鑑賞 観世流（梅若派） 鷗謡会会員

※仕事は、この活動の基本、岩手の水環境保全と向上に仕事（ライフ工業株式会社）に邁進する！